

市民税課税世帯における食費・居住費の特例減額措置に係る資産等申告書

市民税課税世帯における食費・居住費の特例減額措置に係る資産等申告書

申請者及び同一世帯に属する者の氏名、申請者との関係、性別、生年月日、住所、電話番号を記入してください。（介護保険法第22条第1項の規定に基づき、次のおり申

申請者及び同一世帯に属する者の氏名、申請者との関係、性別、生年月日、住所、電話番号を記入してください。

1 申請者と同一の世帯に属する者（※）及び配偶者

氏名（フリガナ）	申請者との関係	性別	生年月日	住所・電話番号
京都太郎	本人	男	昭和20年1月1日	〒111-1111 京都市中京区〇〇〇 (075) 111-1111
京都花子	妻	女	昭和21年1月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 同上 (090) 111-1111
		男	年 月 日	<input type="checkbox"/>

申請者本人と住所、電話番号が同じ場合は、「同上」のチェックボックスにレ点を入れることで、記載を省略することができます。

※ 申請者が介護保険施設に入所することにより世帯分離をした場合、属していた者をいいます。

・同じ種類の資産を複数所有している場合は、その全てを記入してください。
・書ききれない場合は、余白に記入するか、別紙に記入のうえ添付してください。
・記入漏れのないように注意してください。

2 申請者と上記世帯員に係る資産の状況

(1) 不動産（居住用の家屋など日常生活のために必要なもの）

区分	所有者氏名	所在地	評価額
土地	京都太郎	〒111-1111 京都市中京区〇〇〇	12,000,000円
建物		〒	

虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

2) 現金及び預貯金等

種類	氏名（口座名義）	金融機関及び支店名	預貯金額
預貯金	キョウト タロウ	平安銀行烏丸支店	21,036,589円
			円
有価証券等	所有者氏名	種類	評価概算額
			円
その他（自動車・貴金属・現金等）	所有者氏名	種類	評価概算額
			円
			円
合計			21,036,589円

3 介護保険料滞納の有無 有 無

必ず、介護保険料の滞納有無について、チェックボックスにレ点を入れてください。

(注意事項)

- (1) 同じ種類の資産を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。
- (2) 書ききれない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入のうえ添付してください。
- (3) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

○必要書類

- ① 入所し、又は入所する予定の施設における施設利用料、食費及び居住費について記載されている契約書等の写し
- ② 所得証明書、源泉徴収票、年金支払通知書、確定申告書の写し等、その他収入を証する書類の写し
- ③ 資産の状況が確認できる書類の写し
 - ・預貯金(普通・定期)…通帳の写し(銀行名・支店名・口座番号・口座名義、最終残高(2ヶ月前まで)の分かる部分)
 - ・有価証券(株式・国債など)…証券会社や銀行の口座残高(2ヶ月前まで)の写し
 - ・不動産…固定資産税納税通知書等の写し

同意書

京都市長 様

介護保険負担限度額認定のために必要がある関係機関(以下「銀行等」という。)に私、保険施設に入所することにより世帯分離を以下同じ。)の課税状況及び保有する預貯金並

また、京都市長の報告要求に対し、銀行等

- ・本人が署名のうえ、押印してください。
- ・署名ができない場合は、代筆である旨記入し、代筆者の氏名、続柄を追記してください。

(代筆例)

京都太郎 印 代筆者 京都花子 妻

- ・また、配偶者がいる場合は預貯金等の有無に関わらず、配偶者も署名、押印してください。

令和2年 4 月 1 日

<本人> 住所 〒111-1111 京都市中京区〇〇〇

氏名 京都太郎 (印)

<世帯員> 住所 (配偶者) 〒111-1111 京都市中京区〇〇〇

氏名 京都花子 (印)

<世帯員> 住所

氏名 印

<世帯員> 住所

氏名 印